年間授業計画　新様式例

高等学校 令和5年度（１学年用） 教科　国語　科目 現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（ 筑摩書房『712　現代の国語』　　）

教科　国語　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

科目　現代の国語　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしており、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	問うこと、語ること 【知識及び技能】 問いに使われている語の意味を理解し、主旨を理解できる語彙力を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 問いかける力、問いに答える力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 与えられた問いを自分ごととして捉え、主体的に問いに答えようとする態度を養う。	・指導事項 本文の読解。教材と自らの経験や出来事の関連付け、協議と発表 ・教材 「サイエンスの視点、アートの視点」、「【実践】『質問する力』を育てよう」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、発表の資料作り、FormsやTeamsでの内容確認	○			【知識及び技能】 教材及び問うことに必要な要素についてを理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深め	○	○	○	6
	評論文への招待 【知識及び技能】 評論文を読むための語彙を増やし、その意味と本文での使われ方を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 評論文に書かれている具体例を抽象化して理解し、別の文章とも関連付けて考える力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業で扱った評論文と関連した文章に対しても自ら関連付けて考えることのできる態度を養成する。	・指導事項 本文の読解、教材と教材外の資料との比較や関連付け、協議と作文 ・教材 「ことばとは何か」、「システムと変異」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、作文の資料集め、FormsやTeamsでの内容確認		○		【知識及び技能】 教材の内容や評論文の語彙について理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 評論文について様々な観点から情報を収集、整理して、書き出す内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 作文の内容は教材内容の理解を深めようと積極	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	ことばで捉える思いと考え 【知識及び技能】 言葉、身体の働きについて理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 言葉、身体についての一般的な考え方と教材文の考え方の違いを踏まえ、身の回りの現象やその他の文章と関連して思考する能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 言葉や身体についての違和感から深い考察に繋げられるような姿勢を養う。	・指導事項 本文の読解。表現と構成の本文中の働きの理解、教材と自らの経験や出来事の関連付け、協議と発表 ・教材 「ことばがつくる女と男」、「身体、この遠きもの」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、発表の資料作り、FormsやTeamsでの内容確認			○	【知識及び技能】 教材の内容を通して言葉や身体の働きについて理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深め	○	○	○	7
	情報と推論 【知識及び技能】 資料やデータの読み方を理解し、自分の文章でまとめる力を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 資料やデータを活用し、自らの意見や立場を文章で表現することができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 資料やデータを自らと関連させる態度を養い、主体的に学ぶ力を伸長させる。	・指導事項 本文の読解、表現と構成の本文中の働きの理解、資料やデータの活用、作文 ・教材 「わかっていることいないこと」、「兎が自分でつづって語る生活の話」、「【実践】社会をつくることば――情報の整理と活用」、新聞記事、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、作文の資料集め、FormsやTeamsでの内容確認			○	【知識及び技能】 教材の内容を通して資料やデータの扱い方、読み方について理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、資料やデータの中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 作文の内容は教材内容の理解を深めようと積極的で、他の作文に対しても真摯に内容を受け止めようとしている	○	○	○	8
	「話し合い」から「議論」へ 【知識及び技能】 説得するためのことばを身に付けさせ、会話や対話の中で使うことができる力を伸ばす。 【思考力、判断力、表現力等】 議論のテーマに関連した思考と表現ができる力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 議論に積極的で、建設的な話し合いを行う姿勢を養う。	・指導事項 本文の読解、表現と構成の本文中の働きの理解、資料やデータの活用、作文 ・教材 「誰かの靴を履いてみること」、「〈私〉時代のデモクラシー」、「【実践】『議論する力』を育てよう」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、討論のための資料集め、FormsやTeamsでの内容確認	○			【知識及び技能】 教材の内容を通して議論と話し合いの違いについて理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、実りある議論のための適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して議論する内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 建設的な議論を作ろうと心がけ、他の意見に対	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1

2学期	「根拠」から「主張」へ 【知識及び技能】 議論の前提となっている事柄に気付き、建設的な議論をする力の素地を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 議論のテーマに関連した思考と表現ができる力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 議論に積極的で、建設的な話し合いを行う姿勢を養う。	・指導事項 本文の読解。教材と自らの経験や出来事の関連付け、協議と発表 ・教材 「魔術化する科学技術」、「マルジャーナの知恵」、「【実践】議論の前提を明確化しよう」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、発表の資料作り、FormsやTeamsでの内容確認		○		【知識及び技能】 教材及び問うことに必要な要素についてを理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、議論の前提を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	8
	「伝えること、受け止めること」 【知識及び技能】 意見を伝えるためのことばを身に付けさせ、他者の意見を受け止めることができる力を伸ばす。 【思考力、判断力、表現力等】 意見を伝え、受け止めるためのテーマに関連した思考と表現ができる力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 議論に積極的で、建設的な話し合いを行う姿勢を養う。	・指導事項 本文の読解。教材と自らの経験や出来事の関連付け、協議と発表 ・教材 「ポスト真実時代のジャーナリズム」、「記憶する体」、「会話と対話」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、発表の資料作り、FormsやTeamsでの内容確認	○			【知識及び技能】 教材の内容や評論文の語彙について理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 評論文について様々な観点から情報を収集、整理して、書き出す内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 発表の内容は教材内容の理解を深めようと積極	○	○	○	9
	定期考査						○	○		1
	表現のみがき方 【知識及び技能】 表現の特徴を理解させ、様々な表現で自分の意見を表すことができる力を伸ばす。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な表現を理解・検討し、場や状況に応じた表現ができる力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 授業及び教材を積極的に読解する姿勢を養う。	・指導事項 本文の読解。教材と自らの経験や出来事の関連付け、協議と発表 ・教材 「贅沢の条件」、「【実践】生活の中のことば――ポップ・広告」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、発表の資料作り、FormsやTeamsでの内容確認		○		【知識及び技能】 教材の内容を通して表現の働きについて理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な表現、様々な観点から情報を収集、整理して、表現方法と内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	4
	主張の論理的な伝え方 【知識及び技能】 主張の論理的な伝え方を理解させ、論理的に主張することができる力を伸ばす。 【思考力、判断力、表現力等】 主張の論理構造を理解し、場や状況に応じて説得力のある主張ができる力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 授業及び教材を積極的に読解する姿勢を養う。	・指導事項 本文の読解。教材と自らの経験や出来事の関連付け、協議と発表 ・教材 「来るべき民主主義」、「主体という物語」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、発表の資料作り、FormsやTeamsでの内容確認	○			【知識及び技能】 教材の内容を通して主張の論理的な伝え方について理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、主張を導く表現・情報の中から適切なものを決め、様々な観点から情報を収集、整理して主張することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 作文の内容は教材内容の理解を深めようと積極的で、他の作文に対しても論理構造を受け止めようとしている。	○	○	○	5
	複眼的な視点 【知識及び技能】 複眼的な視点でものごとを把握させ、主張を複数の視点から理解、検討することができる力を伸ばす。 【思考力、判断力、表現力等】 主張を複数の視点から理解し、場や状況に応じて主張を批判的に検討することができる力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 授業及び教材を積極的に読解する姿勢を養う。	・指導事項 本文の読解。教材と自らの経験や出来事の関連付け、協議と発表 ・教材 「リスクと近代社会」、「名付けと所有」、「【実践】対比の働きを理解しよう」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、発表の資料作り、FormsやTeamsでの内容確認			○	【知識及び技能】 教材の内容を通して複数の視点から主張を捉えることの重要性について理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、複数の観点から情報を収集、整理して主張及び主張を支える論理構造を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。 複数の視点からテーマを把握することと心がけ、他の意見に対しても真摯に内容を受け止め	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1
										合計 70